

あした  
未来への道

1000km

縦断リレー

みちのくから、つながろう。  
1000km Relay to Tokyo

東日本大震災の  
被災地を駆け抜ける  
イベント「未来  
(あした)への道

1000km縦断リレー  
2017」が7月24日、  
スタート。リレー

は青森市から東京までをランニング  
や自転車をつなぐ。運営に関わる  
青森市文化スポーツ振興課の澤  
拓生さん(41)が思いを語った。



青森市教育委員会  
文化スポーツ振興課  
主幹 澤 拓生さん

## 復興支援 たすきでつなぐ

東日本大震災の記憶の風化を防ぎ、全国の参加者と被災地の方々の絆を深めるこのイベントも、今年で5回目の開催となります。今年も、スタート地点となるのは青森市。地元自治体として光栄ですし、イベントを通じ復興支援ができればと思います。市も広報誌やパンフレット配布で広く参加を呼びかけてきました。

私自身もマラソン大会に参加したことがあります。その魅力の一つに県内外の参加者が共に走ることで生まれる絆があります。1000kmリレーでも復興の願いを込め、多くの方にたすきをつないでほしいですね。

本イベントでは、ゲストランナー参加の「ふれあいランニング」も開催します。たくさんの思いが詰まった1000kmリレーに多くの方に参加してほしいですね。

7月24日～8月7日まで開催する1000km縦断リレーのランナーとサイクリスト募集中。申し込みは(<http://www.1000km.jp>)か、右の二次元コードから。締め切りは5月31日(水)まで。参加費無料。問い合わせは運営事務局(☎03・3539・5539)へ。



主催



東京都



公財財団法人  
東京都スポーツ文化事業団

協賛



PR

あした  
未来への道  
1000km  
縦断リレー

みちのくから、つながろう。  
1000km Relay to Tokyo

【地元の手で盛り上げたい】

2013年の第1回から久慈地区担当として運営に携わっています。東日本大震災では、宮古地区ほどではないにせよ、久慈地区も大きな被害を受けました。ランナーは関東、関西からいらっしゃった方々が多く、復興を応援してくれる気持ちを感じられてうれしいです。



洋野町陸上競技協会 理事長  
田毛英明さん

洋野町では毎回、町役場種市庁舎で歓迎イベントを開催しています。横断幕を掲げて、町長を始め役場職員や、近くの保育園の子どもたちを呼んでランナーを出迎えています。洋野町を全国にPRするためにとっても良い機会だと思います。

今回の縦断リレーでは、地元から参加するランナーと、沿道で応援する住民が増えればありがたいです。地元の手でイベントを盛り上げたいと考えています。

ランナー&  
サイクリスト  
大募集!

復興への想いを「たすき」でつなく、ランナー&サイクリスト、集まれ!

募集期間：5月31日まで 開催期間：7月24日～8月7日

参加お申込・詳細はコチラから

<http://www.1000km.jp>



※インターネットでお申し込みの際は、ランニングポータルサイト「RUNNET」<<http://runnet.jp>>の会員登録が必要です。

参加費  
無料

お問い合わせ先

「未来(あした)への道 1000km 縦断リレー 2017 運営事務局」  
03-3539-5539(平日 10:00～17:00)

主催



東京都



公益財団法人  
東京都スポーツ文化事業団

協賛

